

大変お世話になっております。国際公共調達情報プラットフォームの事務局です。

国際公共調達情報プラットフォームのメールマガジン第 161 号をお送りします。

.....

■ 本号の内容

- ・「調達有望製品カタログ 2025 年 10 月改定版の公表のお知らせ」
- ・「AidEx2025 及び厚生労働省医政局総務課医療国際展開推進室・ジュネーブ代表部共催セミナーのご報告」

.....

はじめに、調達有望カタログ 2025 年 10 月改定版の公表についてお知らせします。

.....

■ 「調達有望製品カタログ 2025 年 10 月改定版の公表のお知らせ」

本事業（厚生労働省医政局総務課医療国際展開推進室「国際機関の調達枠組を活用した医薬品・医療機器産業等の海外展開促進・調査事業」）において今年度再公募しました調達有望製品カタログについて、さらに掲載企業・製品を増やした上で、先の 10 月 20 日に 2025 年 10 月改定版を、本事業が運営するウェブサイト（国際公共調達プラットフォーム）上「Product Catalogue for Solutions to Global Health Challenges October2025」として公表しました。

【調達有望製品カタログ リンク先】

https://ippip.mhlw.go.jp/files/Product%20Catalogue%20for%20Solutions%20to%20Global%20Health%20Challenges_Aug%202025.pdf

こちらは、本年 10 月 22 日及び 23 日に開催された AidEx2025 に合わせて更新・公表したものとなり、AidEx2025 の会場や、後段で報告するセミナーなどにおいて、国際機関の調達担当者や、各国の援助機関担当者、低中所得国の大使館関係者、その他国際公共調達に関わる官民のステークホルダーに案内をしております。具体的には、印刷をしたカタログの説明と配布、またウェブサイト上のカタログのページへの QR コードでのリンクが示されている名刺の配布を上記会場や個別面談等で行っております。

今後も、国際機関の調達枠組を活用した医薬品・医療機器産業等の海外展開促進に資す

るべく、国際調達機関や様々な関係主体への周知を図るとともに、低中所得国での医療保健課題を解決に活用頂くよう促していくことを企図しております。

掲載された企業におかれましても自社製品の海外展開の推進に今後とも活用頂ければ幸いです。

.....

次に、AidEx2025 及び第 2 回厚生労働省医政局総務課医療国際展開推進室・ジュネーブ代表部共催セミナーのご報告をします。

.....

■「AidEx2025 及び第 2 回厚生労働省医政局総務課医療国際展開推進室・ジュネーブ代表部共催セミナーのご報告」

この 10 月 22 日から 23 日にかけて、スイス・ジュネーブで開催された人道援助等に係る国際的な展示会 AidEx2025 に公募で選定された 7 社が、同展示会において厚生労働省医政局総務課医療国際展開推進室が出展したブースでグローバルヘルス課題の解決に寄与する自社の医療機器等やソリューションを展示しました。

また、23 日には、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部内のホールにおいて、「Innovative Japanese Healthcare Solutions」を医療国際展開推進室とジュネーブ代表部が主催し、調達を実施する国際機関や低中所得国の大使館関係者他からなる 50 名を超える登録者を得て、実施されました。同セミナーでは、医療国際展開推進室長による本事業の目的や取り組みの紹介が行われるとともに、本事業での公募及び代表部の推薦で選定された医薬品及び医療機器メーカー他からなる日本企業 9 社により、国際的な保健医療課題の解決に向けた自社製品・ソリューションのプレゼンが実施されました。そして、プレゼン後の会場でのネットワーキングの場において、各社により来場者向けに製品のデモンストレーションが行われました。

オールジャパンとして主催するこうしたセミナーにおいて、対面で直接調達担当者や製品の展開先となりうる国の関係者と意見交換やネットワーキングを行うことで、日本の医薬品・医療機器が国際公共調達他を通じて更に展開されることをねらったものとなります。

上記の展示会及びセミナーの様子の一部を写真として本メルマガに添付しますので、ご

参考に頂ければ幸いです。

(添付写真は AidEx2025 における厚生労働省ブースの様子、セミナーでのプレゼンの様子(武田薬品)、セミナーでの各社デモの様子(サイバーダイン))

また、セミナーの基調講演をお引き受け頂くなど、本事業で連携をしております STOP TB Partnership のオフィスがあるグローバルヘルスキャンパスを参加企業で表敬訪問した際の様子が、STOP TB により SNS 上で紹介されていますので、合わせてご参考に頂ければ幸いです。

Facebook

<https://www.facebook.com/StopTBPartnership/posts/pfbid0tfwaTnGATnZU3rmqY9YC52Wvacuv7KrNiWDH2ZZRKx1FqTTWCsSJUzDzosba9sMyl>

X (Twitter)

<https://x.com/StopTB/status/1981331605424578874>

.....

本号は以上となります。

国際公共調達に関するご相談をお待ちしております。相談内容は、事務局より回答を差し上げることや、内容によりましては、専門家やサポーターからのアドバイスを提供する用意がございます。

また、ご相談の内容に応じて、秘密保持契約(NDA)を締結する準備もございますので、具体的なご相談をぜひお寄せくだされば幸いです。

相談はプラットフォームの専用フォーム(「相談申し込み受付中」のバナーより)から、ないしは事務局(ipp@nri.co.jp)まで直接お問い合わせください。

引き続きよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先：株式会社野村総合研究所内 国際公共調達プラットフォーム事務局
Email: ipp@nri.co.jp (窓口担当：小池・安井・檜物)

本メールマガジンのバックナンバーは次のサイトよりご確認ください。

https://ippip.mhlw.go.jp/content_7.html

配信停止をご希望される場合は、お手数ですが「配信停止希望」と件名に入力の上、事務局（ipp@nri.co.jp）までご連絡をお願い申し上げます。

本事業は「令和4年度開始厚生労働省委託事業」に基づいて実施しております。

このメールには、本来の宛先の方のみに限定された機密情報が含まれている場合がございます。お心あたりのない場合は、送信者にご連絡のうえ、このメールを削除してくださいようお願い申し上げます。

PLEASE READ: This e-mail is confidential and intended for the named recipient only.
If you are not an intended recipient, please notify the sender and delete this e-mail.